

MLC で分娩予定のみなさまへ

3年目に入った新型コロナウィルスですが、変異株による医療逼迫が、一層深刻となっています。MLC では、急速に重症化しやすい妊婦さんは、PCR 検査などにより一刻も早く感染を見つけ、全国的にも素晴らしい大阪府（保健所）と高次指定医療機関の方々のご尽力で入院調整をしていただくことが、母児にとり最善と考えています。

そこで、MLCでは、お母さんと赤ちゃんを守るために、現在3つの対策を行なっています。

1 分娩前（妊娠 36~37 週頃）

原則、全妊婦さんに新型コロナ PCR 検査（妊婦 PCR）を受けていただいている。2日ほどで結果が判明し、陰性確認の上で、お産に当たらせていただきたいと思います。現在、大阪府の妊婦 PCR の 20,000円 の補助が打ち切られているため、皆様には 5,000円 のご負担をお願いしています。

2 入院時

立ち会い希望の御家族（同居の方お一人のみ）には抗原検査を受けていただき、陰性の方は、分娩前後 4~5時間の立会いや入館をしていただいている。

3 緊急時

2022 年 2月 4日より、大阪の産科クリニックではまだ稀ですが、ガイドラインでも認められている等温核酸増幅検査（いわゆる簡易型 PCR）も導入しました。15,000円 のご負担をお願いしますが、15分で判定ができます。

以上、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

令和 4(2022)年 2月 14日
医療法人もみじの手 箕面レディースクリニック
理事長・院長 小西 光長

猛威をふるう変異株による、新型コロナ感染拡大が止まりません。

この現状を考慮し、8月16日(月)より、立ち会い分娩時には、

立ち会われる方(同居の方お一人のみ)に、
来院時、抗原検査を受けていただきます。
陰性であることを確認したのちに入館いただきますので、ご協力をお願いいたします。

* 立ち会い分娩をご希望の場合、妊婦さんには、これまで通り、分娩前PCR検査を受けていただく必要があります。

新型コロナ感染急増に伴う 立ち会い分娩時のお願い



当院で分娩予定の方へ(新型コロナウィルスPCR検査説明書)

♪ 妊婦さんに少しでも安心して出産や育児をしていただくため、当院では、原則すべての妊婦さんに、分娩前の新型コロナウィルスPCR検査をお願いしています

- ・ 2021年4月1日より、国と大阪府の方針転換で、新型コロナウィルス感染への不安をかかえる妊婦の方のPCR検査費用補助(一律20,000円・妊婦さんの自己負担金なし)を、重度うつ状態や慢性基礎疾患をお持ちの方以外は、打ち切りにすると通達されました。変異株が猛威をふるい、医療逼迫が深刻な中、安心した育児の観点からは大変遺憾な決定です
- ・ そこで、箕面レディースクリニックでは、妊婦さんと赤ちゃんの安全を守るために、PCR検査を5,000円で提供いたします。お互いの妊婦さんと赤ちゃんの幸せのため、そしてご家族の大切な思い出のため、ぜひご協力ください

★ 検査対象の方

1) 対象: 症状はないが、新型コロナウィルスPCR検査を希望、あるいは立ち会い分娩(同居家族1名にかかる)を希望される方
(注)立ち会いをされる同居家族の方には、分娩時入館前に抗原検査をうけていただきます

2) 方法: 唾液を2ml程度採取し検査を行います。ご自宅で唾液を採取し、当院まで持参いただきます

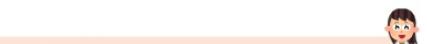
3) 検査時期: 妊娠37週から38週ごろですが、医師の判断により前後することがあります

4) 費用: 5,000円(分娩前1回に限る) (注)立ち会いの方の抗原検査は5,000円です



Q1. 検査を受けるメリットってなんですか?

A1. 検査の結果、新型コロナウィルスに感染していないとわかれば、安心が増します。分娩まであと少しがんなりましょう! 産後の育児も安心できます。



Q2. もし検査で陽性となったらどうなりますか?



A2. 検査結果が陽性となった場合、

1) 当院から、保健所に結果を報告します。

2) 症状の有無にかかわらず、大阪府の指定する医療機関での入院管理となる可能性があります。

3) ご家族も検査を受けることになる可能性があります。

4) 指定医療機関入院中や療養中に分娩が近いと判断されたら、分娩方法が変更(帝王切開あるいは計画分娩)になる可能性があります。

5) 指定医療機関入院中の面会が制限され、分娩後の一定期間、母子分離となる可能性があります。

6) 指定医療機関入院中に分娩となる兆しかなく退院となれば、当院で分娩となります。



Q3. 検査に問題点はないのですか?

A3. 検査の性質上、結果が偽陰性(実際には感染しているのに結果が陰性になる)や偽陽性(感染していないのに結果が陽性になる)となることがあります。

1) 検査の感度は70%で、実際は感染しているのに検査で陰性となる人が30%います。

2) 検査の特異度は99.9%で、実際は感染していないのに検査で陽性となる人が0.1%います。

3) 偽陽性者と感染者を区別することはできません。仮に偽陽性であっても、指定医療機関に入院、あるいは療養が必要となります。

4) 検査時点で陰性であっても、その後に感染する可能性があります。



検査をご希望の方は、検査申込書をご記入の上、次回健診時にお申し出ください